

在庫調査と損害賠償請求の希望調査(全肉連組合員のみ)

1. 滞留在庫調査について (8月31日までに全肉連に提出(FAX含む)して下さい)

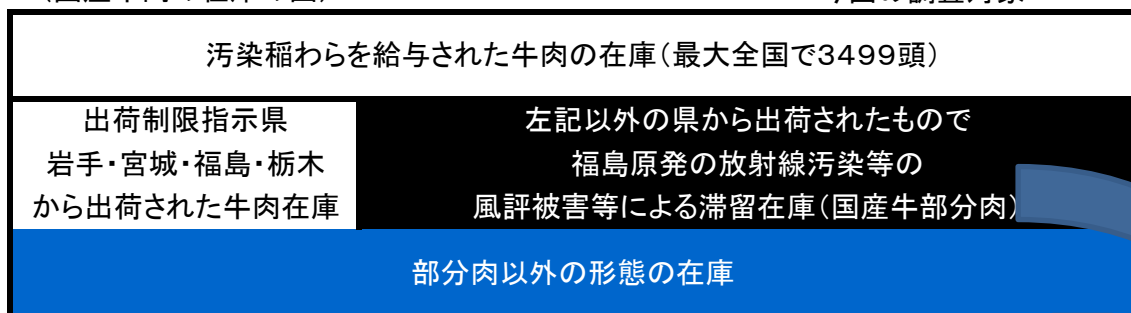
(1) 調査先: 全肉連組合員(県食肉事業協同組合)に加入している店舗・企業のみ

(2) 対象食肉 (下記図の黒塗りの部分)

- ① 国産牛肉信頼回復対策事業の対象牛肉以外のものであって
- ② 福島原発の放射線汚染等の風評被害により、滞留在庫となっている国産牛部分肉
- ③ 平成23年3月11日以降と畜され、平成23年7月8日以降に冷凍されたもの
- ④ 仕入れ伝票等により、個体識別番号の照合出来るもの

(国産牛肉の在庫の図)

今回の調査対象



(3) 調査時点

- * 平成23年3月11日以降にと畜されたもので、平成23年8月19日時点で営業冷蔵庫等に保管されているものを記載して下さい
別紙(用紙3)に記載

2. これ以外の損害賠償請求希望の調査

(1) 対象以外の形態の牛肉在庫

- * 上記事業の対象は、部分肉形態国産牛肉であり、ミンチ・スライス者等、返品等によるものは、上記何れの事業に該当せず、対象外になっています。これ等、形態等によって国産牛肉信頼回復対策事業の対象外について記入して下さい。
別紙(用紙3)の下欄に記載

(2) 風評被害の賠償請求を希望するか否か下記に(○)を記載して下さい

「放射線を含む稲わらを給与された牛肉が出荷された」ことによる売上減少、返品等風評被害による損害賠償を東京電力に請求してゆきます。

この場合、その損害賠償請求を「全肉連」を通して行う希望がありますか。

	全肉連を通して損害賠償請求する
--	-----------------

	全肉連を通して損害賠償請求しない
--	------------------

(3) 上記で

「全肉連を通して損害賠償請求をする」と答えた方のみ記載して下さい

	POS管理等で、国産牛肉売上月別に把握出来る
--	------------------------

	国産牛肉の月別売上管理が出来ない
--	------------------

■ 滞留牛肉保管状況調査(用紙3) 道府県食肉事業協同組合(連合会)組合員のための調査

事業主体名	全国食肉事業協同組合連合会	道・府・県肉連名		道・府・県 食肉事業協同組合・連合会
企業名・ 店舗名		住所	県・府 道	市 区 町
責任者名		TEL		FAX

■ 滞留牛肉保管状況調査(放射線を含む稲わらを給与された牛肉、出荷制限4県以外の滞留部分肉を記入)

番号	保管場所 倉庫名・所在地	産地 (県名)	保有形態		頭数	重量 (kg)	備考
			枝肉	部分肉			
例	〇〇 倉庫 大阪市南港南 4-20	青森県		○	2	580	
1							
2							
3							
4							
5							

■ 形態等で、国産牛肉信頼回復対策事業の対象にならなかった牛肉について

	保管場所(自家用冷蔵庫か営業倉庫か)	保有形態(商品形態)	数量・重量		金額(円)	備考
例	自家用・営業冷蔵庫・現物なし	ミンチ・スライス・()	150 パック	30 kg	120,000 円	食品スーパーの返品分
1	自家用・営業冷蔵庫・現物なし	ミンチ・スライス・()	パック	kg	円	
2	自家用・営業冷蔵庫・現物なし	ミンチ・スライス・()	パック	kg	円	
3	自家用・営業冷蔵庫・現物なし	ミンチ・スライス・()	パック	kg	円	